



学校だより

とき・あかし錦城

2020年(令和2年)
4月16日(第51号)
明石市立錦城中学校

休校中にできること

…… いつもと違う状況と環境の中で ……

学校長 永田 浩史 (ながた ひろし)



新型コロナウイルス感染症対策の中、在校生、来賓の皆さまの参加をなくし、何とか第76回入学式を挙げてきました。関係者の皆様のご理解とご協力に感謝いたします。小学校の卒業式からドキドキしながら春休みを過ごしてきた新入生70名が入学しました。2年生69名、3年生55名がそろい**全校生194名のスタート**です。しかしながら、入学式の翌日から臨時休校となり、学級開きで担任と出会っただけになりました。休校が明け学校再開となり、錦城中学校に生徒たちの**元気な声と明るい笑顔**があふれる日を期待します。

入学式の式辞では、新川和江さんの「**名づけられた葉**」という詩を紹介し、これからの中学校生活の様々な場面で「名前」が呼ばれ、しっかりと返事ができ、一人ひとりが自信を持って進んでほしいということをお話しました。また、「**日に日に新た**」という中国の言葉を贈り、一日一日を新鮮な気持ちで過ごしてほしいと伝えました。

生徒の皆さんも、保護者の皆さまもこの休校期間にはストレスもたまりやすくなることでしょう。**今できることをやってみましょう。**



▲第76回入学式

とき・あかし51 PCR法

▼先日の神戸新聞「理科の散歩道」に「PCR法」についての記事がありました。新型コロナウイルスの診断方法として注目を集め、毎日のようにニュース等で取り上げられています。ここで思い出したのが、福岡伸一さんの『**生物と無生物の間**』という本。第5章「サーファー・ゲッツ・ノーベルプライズ」には、PCR法を思いついたキャリー・B・マリス博士の逸話が掲載されています。1950年代に発表されたDNAに関する論文から多くの研究者がその謎の解明に取り組みました。そして数々の噂がありサーファーでもあるマリス博士の伝説は、1983年、カリフォルニアの森を彼女とのドライブの最中にPCRをひらめいたということです。『マリス博士の奇想天外な人生』

▼PCR法は、わずかなDNAをもとに同じDNAを多量に増幅させる方法です。この方法を応用した「リアルタイムPCR法」は、患者の体から採ったサンプルについて、ウイルスゲノムの一部を増やすPCRを行い、増えた場合は感染していると診断します。※増えない場合も感染していないと言い切れないところが難しいようです。

▼散歩でもドライブでもサイクリングでも、普段の生活の中にこれからの世の中を大きく動かすブレイクスルーがあるのかもしれない。休校中、皆さんの頭の中にもブレイクスルーがやってくるかも。

一八九八(明治三一年)四月一六日

フランスの堇を封す書信かな

すみれ

正岡子規

名

メイ、ミウ、な

●口と夕(ゆうがたの意)とを合わせて、夕方の暗い中で自分の名を名のって、相手に自分のことを知らせる意味を表す。

手作りマスク研修会

◆今できることをやってみました◆

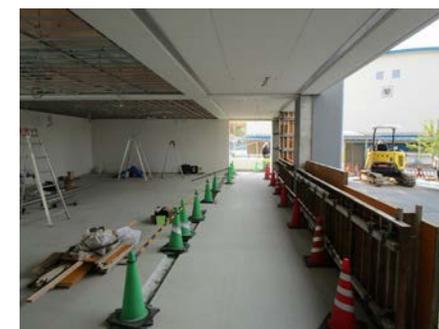
4月10日(金)家庭科の森先生を講師として、教職員対象の手作りマスク研修会を行いました。型紙に合わせて布を裁断し、ミシンを使って縫い上げ、お気に入りの手作りマスクが完成。ご家庭でもお子様と一緒に取り組んでみてはいかがでしょうか？

※ゴム紐がない場合は、伸縮性の包帯やストッキングが代用できるそうです。



技術室の新設とバリアフリー工事

昨年度末より旧技術室に代わり、北校舎1階に技術室を新設する工事と体育館へ向かうスロープの改修工事を行っています。卒業式、入学式では入場の際にご不便をおかけしました。7月には工事が完了する予定ですが、実際に使用できるのは2学期からとなりそうです。技術科の授業については、旧技術室及び各教室を使用いたします。しばらくの間ご不便をおかけしますが、ご理解をお願いいたします。



工事中



PTA活動 当面の間休止します

例年であれば本部役員を決め、評議員の選出、各部のメンバーを決める時期ですが、集会をすることもできず、5月9日(土)に予定しておりましたPTA総会も実施できなくなりました。

PTA本部役員アンケートには、「興味あり」の方も複数おられ、錦城中のPTA活動に力をお貸しいただけるのだと現会長ともうれしく思ったところです。状況が落ち着けば今年度の活動についてご案内いたします。



▲昨年度のPTA評議員会

◆今後、国や県、明石市の情報についても様々なメディアでご確認ください。合わせてすぐメール、HP等も随時確認をお願いいたします。